

単元名 オリエンテーション

配当時間 1時間

- 単元の目標 (1) 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気付くことができる。
 (2) 自分が聞きたいことを落とさずに集中して聞くことができる。
 (3) 自分が聞きたいことを集中して聞き、声を掛け合おうとする。

基本的な展開例

02010101_001

【教材名】じゅんばんに ならぼう／つづけて みよう (上 P.1～P.12)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 2年生の国語の学習に見通しをもつ。</p> <p>★言葉の準備運動をしよう。</p> <p>○扉の詩「たんぽぽ」を読んで音読する。</p> <p>○教科書(P.10)「じゅんばんにならぼう」の説明を聞く。</p> <p>○正確に並ぶことのできる方法を考える。</p> <p>○一言作文に取り組む。</p>	<p>・一人読み、一斉読み、グループ読み、追い読み、暗記読みなど読み方を工夫し、児童のよいところを見付けて褒めたい。</p> <p>・ゲームをしながら、大事なことを落とさないように聞くことや、自分の場所を見付けるために声を掛け合うことに気付かせる。</p> <p>【評】正確に並ぶ方法を話し合う活動を通して自分が知りたいことを落とさないように集中して聞く「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】正確に並ぶゲームを通して、積極的に声を掛け合おうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・心に残った出来事や発見したことを一言で書き、伝え合わせる。</p> <p>・教科書(P.12)「つづけてみよう」で、書き方を押さえる。</p> <p>・一言作文や日記など、年間を通して継続して取り組むとよい。</p> <p>・教科書(P.153)「ことばのたからばこ」を参考にさせるとよい。</p> <p>【評】一言作文を書く活動を通して、言葉には事物の内容を表す言葉があることに気付いて文を書く「知識・技能」を評価する。</p>

【 備 考 】